

南三陸自然史講座

南三陸ネイチャーセンター友の会 Presents ～南三陸自然史講座～

カルチャー in 公民館の一環として開講するもので、広く身近な自然をテーマとした連続講座です。講師は主に、友の会の会員が持ち回りで務めます。連続講座ですが、途中からの受講や気になる話題だけの受講も大歓迎です！

毎月開催中

入場
無料

毎月第3木曜日 19:00～20:30
於 南三陸生涯学習センター 第一研修室

<過去の開催と今後の予定>

- 第1回 5/16 「知られざる南三陸の海の魅力～その美しさと多様性～」(阿部拓三)
- 第2回 6/20 「南三陸の樹木のこと」(大淵香菜子)
- 第3回 7/18 「野鳥は空に花は野に～南三陸ナチュラルリスト列伝～」(鈴木卓也)
- 第4回 8/15 「恐竜時代と、ちょっと昔の南三陸」(山崎浩子)
- 第5回 9/19 「化石の王国、南三陸～地元の漁師とデザイナーが語る、南三陸の化石の魅力～」(高橋直哉・大森丈広)
- 第6回 10/16 「地球と日本と南三陸の気象」(石井洋子)
- 第7回 11/21 「謎多き渡り鳥 コクガン研究の最前線、南三陸へ」(嶋田哲郎)
- 第8回 12/19 「南三陸ネイチャーセンターことはじめ」(太齋彰浩)

～Coming Soon!～



NATURE

南三陸の自然のこと

リアスの地形によって育まれた南三陸町の自然環境は、非常に豊かで、多くの生き物たちが生きいきと生息しています。

ここでは、海と森、川や里が深くつながっており、そこに住む人々の暮らしも、この自然から多大なる恩恵を受けています。

森から海まで、小さいながらも一連の生態系システムを目の当たりにできるこの町は、人の営みと自然のつながり実感し、学ぶことができる貴重な場所です。



ABOUT

ネイチャーセンター友の会について

震災により被災してしまった自然環境活用センターの再興を目指す有志の集まりです。南三陸の豊かな自然環境への理解が進み、持続可能な環境となれば、尚うれしく思います。会員メンバーは自分達なりに、思い思いに「南三陸の自然」を楽しみ、野鳥観察や地質調査、植生調査、たまにワークショップなども行ったりしています。

